

指導と評価の年間計画(地理歴史)〈例〉

岐阜県立〇〇〇〇高等学校

科目	歴史総合	学年	〇年	指導クラス	〇年〇組	指導者名	〇〇 〇〇
単位数	2	使用教科書	〇〇〇〇〇〇 (〇〇社)		副教材・問題集等	〇〇〇〇〇〇 (〇〇社)	

1. 科目の目標

社会的現象の歴史的背景・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野で立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代の諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2. 評価の観点の趣旨

知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的な学習に取り組む態度 c
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代の諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。

3. 指導及び評価計画

月	単元	指導項目	予定時間	主な学習活動(指導内容)と到達目標	評価の場面・方法	評価の観点			
						a	b	c	
4	A 「歴史の扉」 (1) 歴史と私たち	①歴史と私たち	2	<ul style="list-style-type: none"> 私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。 近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート グループ活動 ノート 行動観察 	○			
		(2) 歴史の特質と資料	②歴史の特質と資料	2		<ul style="list-style-type: none"> 資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解する。 複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現する。 	○	○	
	B 「近代化と私たち」 (1) 近代化への問い	①近代化への問い	1	<ul style="list-style-type: none"> 交通と貿易、産業と人口、権利意識と政治参加や国民の義務、学校教育、労働と家族、移民などに関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。 近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現する。 		○		○	
		(2) 結び付く世界と日本の開国	①18世紀のアジアや日本における生産と流通	3		<ul style="list-style-type: none"> 18世紀前後の日本やアジアにおける生産と流通、江戸幕府の4つの国や周辺地域との貿易などを基に、東アジアの政治・経済と社会を理解する。 産業革命と交通・通商手段の革新、中国の開港と日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解する。 	○		
5		②アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易	3	<ul style="list-style-type: none"> 18世紀前後の日本と周辺地域との関係に着目して、18世紀前後の日本における経済活動の特徴、清などのアジア諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 	○		○		
		③産業革命と交通・通商手段の革新	2	<ul style="list-style-type: none"> 産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 	○		○		
		④中国の開港と日本の開国	3	<ul style="list-style-type: none"> 学習を振り返り、知識・技能を活用して考察、構想し、表現する。 	○	○			
		前期中間考査	1			○	○		
6	(3) 国民国家と明治維新	①18世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向	4	<ul style="list-style-type: none"> 18世紀とその前後のヨーロッパやアメリカ大陸、オスマン帝国における生産と流通、19世紀後半のヨーロッパの動きと日本の明治政府の政策、日本と欧米諸国の外交関係などを基に、18世紀から19世紀後半の世界の政治・経済と社会を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート グループ活動 ノート 行動観察 	○			
		②日本の明治維新と大日本帝国憲法の制定	4	<ul style="list-style-type: none"> 19世紀から20世紀初頭にかけての欧米諸国の帝国主義の動き、日本と東アジアの関係、アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の進出などを基に、19世紀から20世紀初頭にかけてのアジアの政治と社会を理解する。 		○			
		③列強の進出と植民地の形成	3	<ul style="list-style-type: none"> 18世紀とその前後のヨーロッパやアメリカ大陸、オスマン帝国の政治に影響などに着目して、18世紀とその前後の世界全体の経済活動の特徴、ヨーロッパ各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係、江戸幕府が崩壊していく関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 		○			
8		④日清・日露戦争	3	<ul style="list-style-type: none"> 19世紀後半の欧米諸国の動向が日本に与えた影響などに着目して、19世紀後半の日本における経済活動の特徴、日本と欧米諸国との関係などを多 	○				
9									

